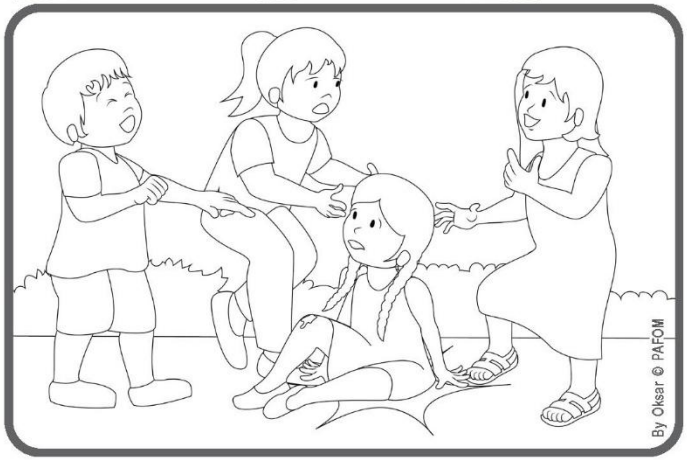


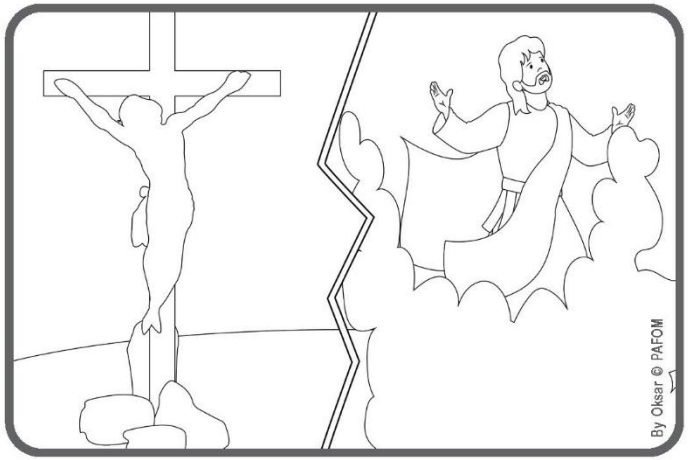
イエスさまは、こまったことや つらいことを のりこえる ちからを ください ます。

フォコラーレ

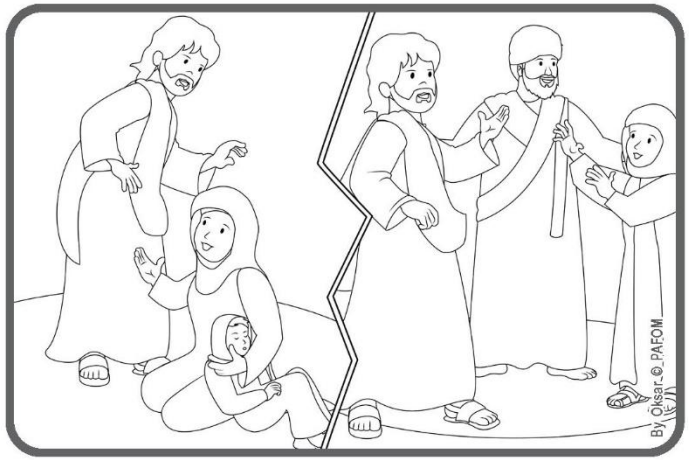
ゆうきを だしなさい。わたしは せかいに かったのです！
（ヨハネ 16・33）



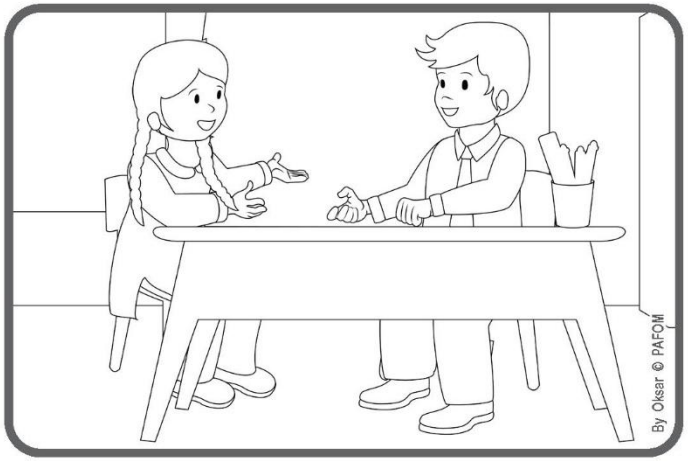
テレビで、かなしくなるような ニュースを みることが あります。また、こまっている ともだちを たすけようとしたら、ほかの こどもたちに わらわれることも あります。



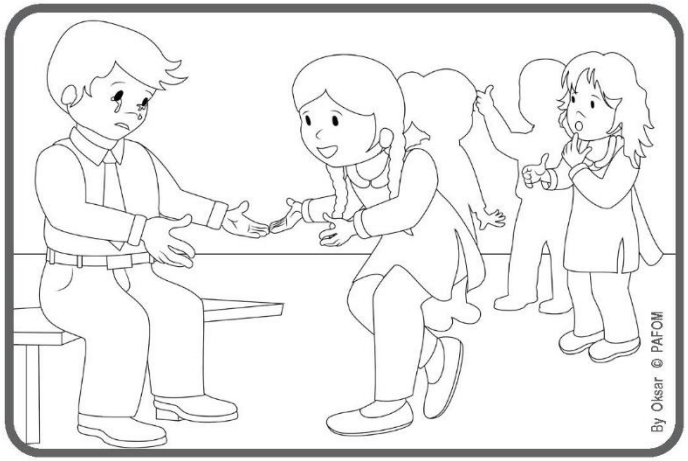
イエスさまも、いきている あいだに たくさんの くるしみを あじわい、わかってもらえないことも ありました。さいごには、ころされてしまいました。でも、イエスさまは ふっかつし、あいは わるいことよりも つよいと おしえて くださいました。



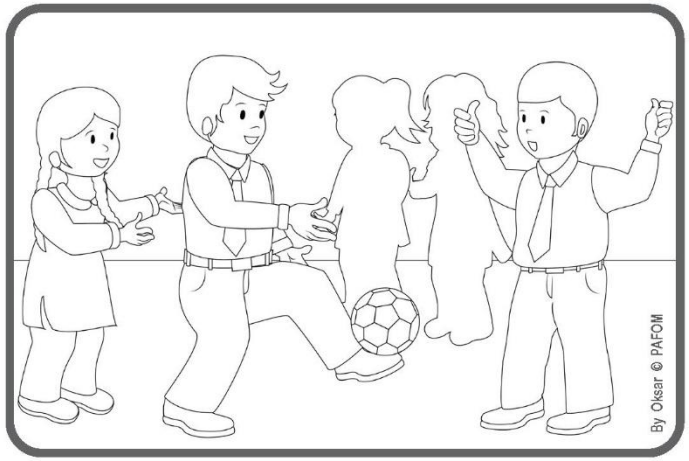
イエスさまは、びょうきの ひとを なおし、しんだ ひとを いきかえらせました。じぶんを きずつけた ひとや、まちがいを おかした ひとを ゆるしました。もうすぐ クリスマス。イエスさまは、わたしたちは ひとりではない、「わたしは せかいに かった」と おしえるために きて くださったのです。



わたしは パキスタンに すむ ザインです。ある日、がっこうへ いくと、わたしの せきに はだの くろい あたらしい おとこのこが すわっていました。かなしい かおを していたので、わたしも となりに すわって はなしを はじめました。



やすみじかんに なきごえが きこえました。あの おとこのこです。わたしは いっしょに あそぼうと そばへ いきました。すると、ともだちに「ぼくたちは あのこ と あそびたくない。きみとも もう あそばない！」と おこられました。



かなしかったけれど、イエスさまが そばにいて、たすけて くださると しんじて、いっしょに いようと きめました。わたしたちが たのしそうに あそぶのを みて、びっくり！つぎの 日には、みんなで また いっしょに あそべました。そう、あいは つよいのです！

ジェン４とは、キアラ・ルービックが創立したフォコラーレの子どもたちです。
© PAFOM, フォコラーレ www.focolare.org. イラストと文-ジェン４センター監修